

軽費 / 特養 / 高齢者在宅サービスセンター / サービス付き高齢者向け住宅 / ケアハウス / グループホーム / 小規模多機能 / 看護小規模多機能

No. 371 号
2025 年 (令和 7 年)
4 月

〒190-0022 東京都立川市錦町6-28-15 TEL 042-527-0031(代) FAX. 527-2646
発行人: 旭 博 之 編集: 広報委員会
ホームページ: <http://www.shisei.or.jp/> Eメール: shisei-home@shisei.or.jp



Shisei Senior Service Center



前日から、「明日は市長さんが来る日よね。」と大変楽しみにされていました。立川市長からお祝いの言葉をかけ

2025年1月27日、至誠ホームアウリンコに入居中の阿部昌子さんの下に、酒井大史立川市長が長寿のお祝いのために訪問されました。
阿部さんは、大正3年生まれの110歳で、立川市在住女性の最高齢です。至誠ホームアウリンコの通所介護、短期入所生活介護を利用され、特別養護老人ホームには令和4年に入居されました。阿部さんは遠慮深く、日頃から他人に迷惑をかけたくなと言われ、職員に対して感謝の言葉を忘れない優しい方です。

阿部昌子さん

酒井立川市長が市内最高齢者を表敬訪問
「男女とも至誠ホームにお住まい」

られると、はにかみながら「いつの間にかこんな年になりました。自分でやることは自分でやりたいです。」と、力強く仰っていました。市長からお花と贈呈品を受け取ると、「きれいな。」と大変喜ばれていました。

訪問の後にはフロアに戻り利用者と職員とでお祝いをしました。「長生きしていいことないと思っていたけど、こんなに嬉しいことがあるなんて。」と、笑顔でお話されていました。来年も市長に訪問をして頂けるように、健やかに過ごされることを心より願います。

至誠ホームアウリンコ

副園長 櫻井桃世

中込純一郎さん

2025年1月27日に、至誠キートンホームにお住まいの中込純一郎さんのもとへ、立川市内最高齢の男性ということで、酒井大史立川市長がお祝いのため訪問されました。中込さんは大正10年の生まれで、御年103歳です。

お祝い訪問の当日、酒井立川市長が中



「ありがとう、ありがとう」と何度もお話しされていました。

市長が帰られた後、花束を持ってユニットに戻られた際も、職員に、「市長からもらった」とよくお話をされていました。

そんな中込さんですが、健康には非常に気を遣われていたそうで、病院にかかったこともあまりなかったそうです。今もキートンのお部屋には健康に関する本などがたくさん置いてあります。

空手の師範の腕前をお持ちで、103歳とは思えないほど、いつもお元気な中込さん、これからもご自分のペースで健やかに過ごされることを願います。

至誠ホームキートン2階介護

主任 木下ちはる

込さんの目の前に来られ挨拶をされ、た際は、はつきりと応答され、お祝いの品である花束とゼリーを渡された際には

立川市介護職員

永年勤続表彰を受けて

オン二看護小規模多機能

主任 鈴木孝雄



この度は、立川市より表彰を受けることができ誠に有難う御座います。

平成2年に入職し、これまでを振り返ると、色々な経験をさせていただきました。特養の現場ではたくさんのお会いと別れ。フィンランドへの交換研修にも行かせていただき、異国の文化に触れながら日本以外の介護を、直接見て感じる事ができました。その中で自分は成長できているのだろうか。これまでに経験してきたことを活かしているのだろうか。今でも日々思うところです。

昨年の暮れ、同居していた父親が天国に旅立ちました。約5年の同居生活でした。体調が良ければ自分の身の回りの事はある程度できていたので、負担のかからない程度で、家の事をお願いする事はありました。役割を持ってもらおうと…。自分自身もそうなのですが、良く言えばマイペースな父でした。付け加えて好きな事しかない。そんな日々の暮らし

の中で、互いの気持がぶつかり合う事は日常茶飯事でした。そんな父親の最後の言葉は、「有難うね。」でした。あまり多くを語らない父でしたが、最後の最後に「感謝の気持ちを忘れるんじゃないよ。」と教えられたのだと感じました。

ここまでの長い間、至誠ホームで仕事を続けられてきたのは、その時々の上司、同僚の支えがあったからだと感じております。いまだに助けられてばかりです。本当に有難う御座います。

これからも感謝の気持ちを忘れずに、

第30回至誠ホーム実践報告会

～まことの心の取り組み～

サービス向上委員長 櫻井桃世

新型コロナウイルス感染症の影響を受



け、近年は集合型ではなくYou Tube配信としております。今年度は2月18日に実践報告会を実施し、編集したものを3月3日から

「有難う」という言葉を大切にしていきたいと思えます。

立川市介護職員永年勤続表彰について

立川市では、令和6年度から介護人材確保事業の一環として、立川市内の介護事業所・施設に通算して25年以上勤務する介護職員に対し永年勤続表彰を実施することになり、1月23日に表彰式が行われました。至誠ホームからは8名の職員が表彰されました。(3月10日発行「広報たちかわ」No.1627に掲載されています)

23日まで至誠ホームのホームページにアップして職員だけではなく、多くの方にご覧頂けるようにしました。

今回の発表は、各ブロックよりチームで、至誠国分寺ケアセンターもとまちによる「稼働率向上に向けた取り組みstage2」、至誠キートンケアセンターによる「デイサービスにおける人材育成・人材定着の取り組み」母国語が日本語でない職員に対する業務支援とその波及効果、至誠和光ホームによる「HOW to MAKE WAKOH、和光ホームの現状」、至誠特別養護老

人ホームによる「Aさんの想いと共に」その後の取り組み」の4つの発表でした。日頃の問題や課題に取り組んだ内容でした。

今後も活力のある職場づくりやサービスの質の向上に努め、地域の皆様や利用者の為に、引き続き努力をしていきたいと思えます。

立川錦ブロック

至誠特別養護老人ホーム

森田恭平

この度、第30回至誠ホーム実践報告会に参加しました。内容は昨年、東京都認知症介護指導者養成研修で行った、職場実習(自施設実習)での取り組みと、その後の取り組みとなります。

認知症のBPSD(行動・心理症状)に対し、チームで計画・実行・評価・改善をしていきました。改善できたこともありましたが、改善できなかったことも多々あります。課題も多くありますが、職員が利用者様の想いをどうケアに繋げていくか、きっかけ作りにはなったかと思えます。

特養というのはどうしても生活のリズムが決まっていますが、特養だからではなく、利用者様の「個別の生活に合ったケア」を今後も目指していきたいと思えます。質の高いケアを提供していくために、普段から取り組みで行ったようなケアを提供していけるようにしていきたい



たいと思います。

キートスブロック

至誠キートスデイホーム

今井 紗綾

日本語が母語でない海外出身の職員4名（サポートスタッフ）への業務支援を行い、その過程と効果を発表しました。読み書きの支援が必要な職員の採用は初めてのことで、当初は手探りの状況でしたが、業務マニュアルを英語やローマ字に修正したり、母語であるスワヒリ語を活用した口腔体操を導入する等、課題に向き合うことで事業所全体の業務改善を実現。職員個々の問題をチームで共有し解決に取り組む姿勢が、サポートスタッフの安心感と信頼を醸成し、「ここで長く働きたい」という声に繋がりました。多様性と安心感のある職場はサポートスタッフに限らず全ての職員にとって働きやすい環境です。離職率の高い介護業界においてこうした職場作りは人材育成や定着に重要な役割を果たすと考えま

す。約2年間の取り組みを振り返る中で、私達が大切にすべき価値や方向性を再確認できました。

国分寺ブロック

至誠ケアセンターもたちデイホーム

関根 洋平

今年度の実践報告会では、2022年度に報告した稼働率向上に向けた取り組みの続編として、前回の報告のまとめ、その後の取り組み、直面している課題について報告しています。

もともちデイの職員は、それぞれが芸に秀でており、利用者の満足度向上のため試行錯誤して業務にあたっています。しかしながら、至誠ホームとして利用者の利益を追求する一方で、稼働率を上げ収支を安定させなければ、利用者の居場所であるデイそのものの存在が危ぶまれる危機感と日々対峙しており、バランスをとる難しさも感じているところです。そのような環境で従事している職員に対し、この場を借りて感謝いたします。

報告にもありますが、送迎と人材の確保は長年続く課題であり、現在の最重要事項です。今後も利用者が「楽しかった」と笑顔で過ごせるデイで在り続けるため、課題解決に向けて全力で取り組み続けたいと思います。

多摩川ブロック

至誠和光ホーム

土方 充代

和光ホームは、軽費老人ホームA型、住宅型の施設です。

自立した高齢者がお住いの施設ですが、最近入居相談を受けるのは、介護度をお持ちの方が多く、現在入居されている方も高齢化し、心身共に低下している方が多くいらっしゃいます。介護保険の在宅サービスを利用できる施設でもあるため、たくさんのお住いの入居者が介護保険サービスを利用して生活されています。そういった現状の中でも、和光ホームの伝統である、入居者同士がお互いに助け合う場面も見られます。

和光ホームの現状を知っていただき、介護保険サービスを利用していても和光ホームで生活していけるよう職員一人ひとりと、スキルアップを図り支援していきたいと思っています。

至誠ホーム
オンブズマン

テルブエ!



利用者相談委員会

第三者委員のご紹介

至誠ホームでは、皆様のご意見・ご要望

望等をお待ちしております。苦情や要望を伝えたいとお考えの方は、至誠ホームの各施設内に設置してある「お手紙コーナー」（ポスト）や利用者相談委員会専用電話をご利用下さい。直接職員にお声かけいただいても結構です。

利用者相談委員会は、年に2回開催している第三者委員による専門委員会です。2024年度より山口光治委員長（淑徳大学 学長）の社会福祉法人至誠学舎立川評議員就任に伴い、後任を富井友子委員長（十文字学園女子大学 准教授）にお願いしております。

頂戴したご意見は真摯に受け止め、ホームにとつての貴重なご意見として承ります。また、お申し出される方のご意向を最大限尊重し、個人情報保護や第三者委員への報告を望まない場合などにも柔軟に対応させていただいております。

今後も皆様とよりコミュニケーションを深め、信頼の関係づくりに努めてまいりたいと考えております。ご理解とご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

至誠ホームのサービスに関するご意見・ご要望・苦情の窓口

〒190-0022

立川市錦町6-28-15

至誠ホーム「利用者相談委員会」

専用電話 042(527)0374

FAX 042(527)2646

「立川市高齢者福祉施設会合同研修会」について

「コミュニケーションスキルを学ぶ」

至誠特別養護老人ホーム 園長 鈴木 篤

立川市高齢者福祉施設会はその名の通り、立川市内にある社会福祉法人の高齢者施設の団体で、立川市社会福祉協議会を含む6法人の施設・サービスセンターが参加しています。会の目的は「社会福祉法人が経営し立川市内に設置された老人福祉施設が、その内容と専門性の向上に努め、立川市の福祉政策に協力し福祉充実のために寄与すること」となっています。近年は、立川市への要望活動等も行っています。

3月19日(水)に施設会主催の合同研修会が「子ども未来センター」で開催されました(社会福祉法人は使用料が無料)。年度末でしたが40名の申し込みがあり「コミュニケーションスキルを学ぶ」というテーマでプロフェッショナルコーチ(国際コーチング連盟)の山田真伸氏を講師にお願いして行われました。

介護に携わる職員にとっては利用者やスタッフ、多職種との円滑なコミュニケーションは極めて重要です。また多様なあるスタッフとの人間関係を構築したり、スタッフ教育にも欠かすことのできない能力の一つですが「コミュニケーションはセンスの問題」と考えられ、上手いかわない場面に悩むことも多いのが

現状です。

この研修では、「コミュニケーション力は適切なトレーニングで向上する」という前提のもと、相手の話を「聴いて、認める」という基本かつ、実践的なスキルを中心に学ぶことができました。講義だけでなく、「きき方一つで、人との関係性は変わる」といった教えの上でグループワークやペアワークを交えて実践的な研修となり、ペアワークなどを通して「他人のコミュニケーションは変えられないけど、自分のコミュニケーションは変えられる」といった研修の成果を参加者は学び、現場で活かすことが期待できます。

コロナ禍により、施設外研修の多くがオンラインになりました。それはコロナが5類に移行した後も移動の負担やコスト面などから変わらない傾向があります。今回の研修は集合型で行うことが必要な内容でしたが、人と人が向き合う仕事では不可欠なものです。至誠ホームからは25名の職員が参加して、学べる機会と共に、立川市で働く職員同士の交流もプラスの効果を感じることができた研修会でした。



正職員・契約職員募集

友人・知人の皆様に
ぜひご紹介下さい！

至誠ホームの信頼できる経験豊かな仲間と
一緒に働きませんか…

- 至誠ホームは、明治45(1912)年設立、110年の伝統と実績を持つ社会福祉法人至誠学舎立川の運営する高齢者総合福祉施設です。
- 立川市(3拠点)、国分寺市、調布市に勤務地があります。



至誠ホーム
職員募集要項

職 種：介護スタッフ

募集人数：20名

勤務内容：特別養護老人ホームフロアスタッフ

給 与：200,000～250,000円(経験による加算あり)

勤務時間：週40時間(シフト制)

正 職 員：(夜勤あり)

応募条件：資格・経験不問

公休・休暇：年間120日、有給休暇初年度10日、産休・育休・介護休暇あり

そ の 他：法令、法規遵守で待遇面がしっかりしているのが強みです

介護職員等処遇改善加算完全取得施設です。

福利厚生宿泊施設あり

※契約職員も同時募集！

契約職員：週20時間以上で社会保険に加入できます。扶養範囲内もOK

夜勤専門スタッフも募集中！

①22時～翌7時(1日勤務) ②17時～翌9時まで(2日勤務)

勤務日数・時間・労働条件はご相談ください。

*特別養護老人ホーム以外にも、デイサービス、ケアハウスなど多数あります。

まずはご相談下さい。

<統括事務局 採用担当> 電話:042-527-0031 Mail:recruit@shisei.or.jp

社会福祉法人 至誠学舎立川
至誠ホーム

施設紹介はホームページをご覧ください HPアドレス: <http://www.shisei.or.jp/>



後援会コーナー

至誠ホーム後援会のご支援に
感謝いたします

至誠ホーム長 旭 博之

令和7年2月に開催されました「至誠ホーム後援会」の役員会で後援会員の年会費、ご寄付を合わせた総額2,658,000円を至誠ホームへのご寄付としていただきました。誠にありがとうございました。この貴重で高額なご芳志は施設・設備整備の借入金返済財源として感謝して充たさせていただきます。

令和6年度事業報告

- 役員会 7月19日(金) 酒食楽 櫻章
11月11日(月) 至誠ホーム本館4階
- 永年会員表彰者(6月8日 至誠ホーム感謝のつどい)
50年1名、35年6名、30年2名、25年2名、20年7名、15年8名、10年10名、5年12名 合計48名
- キートンス悠遊倶楽部家族会総会・錦家族会幹事会 出席
- 至誠ホームだよりNo.367号にて後援会だより掲載
- 長寿を祝う会にお花を贈る
- 会費納入願ひ発送(3月全会員にご紹介キャンペーン添付)
- 至誠ホームへ寄付 2,658,000円
(内訳: 寄付預り金 1,857,000円、会費 801,000円)

令和7年度事業計画

- 役員会 年3回開催予定

- ホーム事業協力 感謝のつどい・長寿を祝う会にお花を贈る
- 後援会50周年イベントについて
- 永年会員表彰 感謝のつどいに於いて(6月)
- バザー協賛 至誠祭りにて
- 至誠ホームへ寄付 年1回(12月)
- その他

後援会費納入者ご芳名

誠に有難うございました。厚くお礼申し上げます。
令和6年12月1日〜令和7年3月31日
(敬称略・順不同)

油井浩二 岩澤 純 今野宏子
渡辺正志 上野和夫 蜷川文子
大館純子 渡邊綾子 五十嵐明子
東山郁子 吉田千鶴子 高山忠久
高山俊子 水田康子 戸田理一
太田 利 鈴木礼子 安本善衛
安本サヨ子 井邑道子 岸 幸子
高部 博 (株)サンエー電化
Yショップ柳澤店 代表者柳澤元一
高松久美子 伊藤英雄 大古春子
君島臣孝 熊澤和枝 加藤和夫
加藤恵美 橋本 茂 清水春美
大神田忠弘 門川千雄 林のり子
(株)多摩健康企画代表取締役佐々木則彦
アオキ住宅機材販売(株)代表取締役社長米山鐘一
美容室かぐや姫代表取締役根岸邦夫
大村洋永 伊藤康子 辻口喜明
辻口三穂子 御野秀雄 南部 浩
前田金属工業(株)代表取締役社長前田聡一郎
(有)カナイメディカル 高久征子
石橋京子 大橋とし江 近藤親則
(株)東京ボン・サンテ代表取締役社長林守
岩品昭夫 内藤 博 浅見義明
(株)関山代表取締役社長関山尚一
大澤早智子 浅見富江 岡田 清
勝木敬子 橋本佳子 井田礼子
竹内美幸 小川 隆 高倉洋子
今井二三雄 三宅幸子 坂本秀高

至誠ホーム後援会令和7年度予算書

令和7年1月1日〜令和7年12月31日

至誠ホーム後援会令和6年度収支決算書

令和6年1月1日〜令和6年12月31日

<収入の部>

単位:円

科目	7年度予算	6年度予算	差引額	摘要
前期繰越金	19,663	3,887	15,776	
会費収入	2,000,000	2,000,000	0	
寄付預り金	1,700,000	1,700,000	0	
雑収入	100	100	0	郵便貯金利息
計	3,719,763	3,703,987	15,776	

<支出の部>

単位:円

科目	7年度予算	6年度予算	差引額	摘要
通信費	25,000	35,000	△10,000	はがき、切手等
印刷費	10,000	10,000	0	振込用紙印字代
会議費	20,000	30,000	△10,000	
振込手数料	35,000	40,000	△5,000	振替口座手数料他
事業費	100,000	75,000	25,000	周年行事・長寿を祝う会
雑費	10,000	10,000	0	
寄付金	3,500,000	3,500,000	0	至誠ホームへ寄付
予備費	19,763	3,987	15,776	
計	3,719,763	3,703,987	15,776	

※寄付金収入については、後援会のご尽力呼びかけにより集められたお金で「預り金」として処理し随時至誠ホームに寄付しております。

<収入の部>

単位:円

科目	6年度予算	6年度決算	差引額	摘要
前期繰越金	3,887	3,887	0	
会費収入	2,000,000	966,000	△1,034,000	209件
寄付預り金	1,700,000	1,857,000	157,000	129件
雑収入	100	0	△100	
計	3,703,987	2,826,887	△877,100	

<支出の部>

単位:円

科目	6年度予算	6年度決算	差引額	摘要
通信費	35,000	17,070	△17,930	
印刷費	10,000	0	△10,000	
会議費	30,000	7,437	△22,563	
振込手数料	40,000	28,667	△11,333	64件
事業費	75,000	77,550	2,550	感謝のつどい・長寿花代
雑費	10,000	18,500	8,500	葬儀花代他
寄付金	3,500,000	2,658,000	△842,000	※1
予備費	3,987	0	△3,987	
計	3,703,987	2,807,224	△896,763	
次期繰越金		19,663		

※寄付預り金については後援会のご尽力呼びかけにより集められたもので随時至誠ホームに寄付しています。

※1 至誠ホームへ寄付 寄付預り金 1,857,000円
会費からの寄付 801,000円

坂口孝憲 三中西せい子 佐藤典子 志村広一郎 佐藤眞弘 橋本百合子 太田清勝
アオキ住宅機材販売(株)青木憲明 清本幸子 桃野幸子 小向敏江 江口三枝子
鳥山八重子 菅野 栄 辛島道子 島田 壽 下田光江 中山詔八郎 (株)朝雅
(株)サンプロス代表取締役馬場弘行 中野満佐美 山田美和子 清水紀代子 四戸友晴
光西寺 (有)三上鯉節店代表取締役三上康子 飯沼電気(株)飯沼克美 寺島英子
渡辺由紀子 高橋明子
以上98名

2024 年度ボランティア受入
福祉学習協力状況

令和6年12月～令和7年3月 ※ GH：グループホーム

施設名	事業名	一般V	V体験	計	累計
至誠特別養護老人ホーム	特 養	73	0	73	276
至誠ホームコ	特 養	163	0	163	591
アウリンコ	通所介護	39	0	39	70
生活アクティビティ		0	0	0	15
至誠和光ホーム	軽費老人ホーム	33	0	33	99
至誠ホームスオミ	ケアハウス	17	0	17	64
	G H	0	0	0	0
至誠ケアセンター	いこいの場	0	0	0	0
至誠調布若葉ケアセンター	通所介護	22	0	22	58
	G H	12	0	12	13
至誠ホームニ	特 養	22	0	22	127
オ	ショート	0	0	0	0
	看護小規模多機能	0	0	0	0
至誠ホームキートス	特 養	419	0	419	1,251
	通所介護	93	0	93	249
至誠柏ヶ家センター	通所介護	49	0	49	182
	小規模多機能居宅介護	183	0	183	558
至誠ホームナ	特 養	21	0	21	80
ミ	G H	7	0	7	19
至誠国分寺ケアセンター	通所介護	26	0	26	76
計		1,180	0	1,180	3,728

2024年度至誠ホーム利用者状況

	事 業 内 容	12月	1月	2月	3月	累計
自主事業	ふれあい夕ごはん事業	203	209	199	207	2,538
	利用者数	19	20	21	19	236
	保養ステイ事業（和光）	30	4	2	31	140
	保養ステイ事業（スオミ）	0	6	4	5	67
	通所介護（至誠アクティブセンター）	20	15	26	22	179
短期入所生活介護	至誠ホームアウリンコ	394	401	353	410	4,363
	至誠ホームキートス	476	536	453	460	5521
	至誠ホームオンニ	38	33	36	32	458
通所介護	至誠ホームアウリンコ	607	582	547	599	7,342
	至誠調布若葉ケアセンター	489	477	507	586	6,455
	至誠キートスケアセンター	932	890	906	972	11,401
	至誠柏ヶ家センター	653	551	580	606	7,353
	至誠国分寺ケアセンター	527	497	441	478	6,408
訪問介護	至誠コミケアセンター	648	596	607	617	7,742
	至誠キートスケアセンター	538.0	484.5	508.5	536.0	6,539.5
小規模多機能	至誠ホームミナ	633	589	504	566	7,568
	至誠ホームオンニ	341	310	280	372	3,860

※入居施設定員

至誠特別養護老人ホーム 96 名、至誠ホームアウリンコ 129 名、至誠ホームキートス 70 名、至誠ホームミナ小規模特養 29 名、至誠和光ホーム 50 名、至誠ホームスオミ・ケアハウス 50 名、至誠ホームスオミ・グループホーム 9 名、調布若葉ケアセンターグループホーム 18 名、至誠ホームミナグループホーム 18 名

※サービス付き高齢者向け住宅せせらぎ 15 戸 サービス付き高齢者向け住宅フラット「楽」 7 戸

※訪問介護は提供時間

※利用延日数

ホーム日誌

2024年12月1日～2025年3月31日

CH...ケアハウス、GH...グループホーム

錦...錦地区 至誠・至誠特養・ア...アウリンコ

多...多摩川ブロック 和...和光ホーム ス...スオミ

調...調布地区 オンニ キ...キートスブロック

国...国分寺ブロック

12月

サンクスパーティー（ス）

給食委員会（和）

職員忘年会

ともしび法話会（至特）

望年会（和）

和光会役員会（和）

クリスマス会（至特）

クリスマス会（ア）

クリスマス会（オ）

1月

新年祝賀式（至特・ア・和・オ・国）／新年萌黄色の集い（ス）／新年祝賀会（キ）

給食委員会（和）

どんど焼き（錦）

和光会（和）

ともしび法話会（至特）

2月

給食委員会（和）

和光会役員会（和）

ともしび法話会（至特）

3月

2025年度法人新任研修

給食委員会（和）

和光会役員会（和）

春の彼岸会

和光会（和）／理事会

※感染症予防のため一部行事が中止・延期となっております。

感謝録

温かい御支援・御協力を下さいました方々に厚く御礼申し上げます。（敬称略）

2024年12月1日～2025年3月31日

①金員の部

下東玲子 濱崎裕子

油井浩二 荒川陽一郎

至誠ホーム後援会 山崎郁子

藤田達朗 松澤一 小松万壽子

渡辺正志 大館純子 上野和夫

高山忠久 高山俊子 渡邊綾子

太田利 鈴木礼子 水田康子

井邑道子 橋本正明 安本善衛

茂木ハマ子 安本サヨ子

30件（延181件）

②物品の部

（株）原経総合センター「ふくろう会」事務局

末木洋子 Hanco 宗教法人真如苑 興水香

高橋明子（社福）東京都社会福祉協議会東京善意銀行

花王プロフェッショナル・サービス（株）根本伸枝

（社）パシフィックフィルハーモニー東京

10件（延46件）

③ボランティア

①一般ボランティア（錦地区）

〔立川市〕 末日聖徒イエス・キリスト教会

朝倉眞佐子 荒井百合子 井上京子

及川悦子 鬼澤活行 加藤洋子

小松万壽子 境田美夏 佐藤美智子

田中由紀子 寺島英子 鈴木幸子

福井悦子 藤森利香 水野美鈴

〔百野市〕 岩下正人 小山英雄

西山寛子 目黒美知子 山口あつ子

〔国立市〕 川野辺博 高原真人

永松栄三郎 沼尻哲 山崎はる枝

渡部敏明 前田博美 田代さとみ

〔他市〕 ともしび法話会

藤川忠博 遠藤由紀子

一般ボランティア（コミホーム） なし 延327名

一般ボランティア（オンニ）

〔立川市〕 木谷美紀子

〔他市〕 雨宮むつ美

一般ボランティア（キートス）

〔立川市〕 気功の会 ハミングバード 延22名

青木融子 浅川恵子 岩品和子

加賀晴子 菊池正勝 金須礼子

澤田照代 大川由美子



福祉学習協力

2024年12月1日～2025年3月31日

(1) 実習研修

◎社会福祉士

昭和女子大学(5日)／大原学園(8日)／東京福祉専門学校(23日)／大妻女子大学(23日)／埼玉福祉専門学校(23日)／桜美林大学(8日)／法政大学(8日)／十文字

(調布若葉)

なし

(2) ボランティア体験

一般ボランティア(調布紫崎) なし

(錦) (キートン) (柏センター) (ミンナ) (もとまち)

延31名

(調布若葉)

なし

一般ボランティア(調布紫崎) なし

(国分寺市) 国際文化理美容専門学校

延26名

(他市) 菅野彰子

一般ボランティア(調布紫崎)

延211名

陣内 登

本田シゲミ 池澤玲子 森下和仁 近藤さくら

国井洋子 小倉 論 大木みち 生島絹枝

(国分寺市) 栗原克徳 熊崎 弘 大澤早智子

篠田紀子 宮田政江 高橋明子

篠田紀子 宮田政江 高橋明子

篠田紀子 宮田政江 高橋明子

篠田紀子 宮田政江 高橋明子

篠田紀子 宮田政江 高橋明子

篠田紀子 宮田政江 高橋明子

篠田紀子 宮田政江 高橋明子

篠田紀子 宮田政江 高橋明子

篠田紀子 宮田政江 高橋明子

篠田紀子 宮田政江 高橋明子

篠田紀子 宮田政江 高橋明子

篠田紀子 宮田政江 高橋明子

篠田紀子 宮田政江 高橋明子

篠田紀子 宮田政江 高橋明子

篠田紀子 宮田政江 高橋明子

篠田紀子 宮田政江 高橋明子

篠田紀子 宮田政江 高橋明子

篠田紀子 宮田政江 高橋明子

篠田紀子 宮田政江 高橋明子

篠田紀子 宮田政江 高橋明子

篠田紀子 宮田政江 高橋明子

後援会加入のお願い

皆様方の温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。お申し込みは下記事務所へ

至誠ホーム事務局 立川市錦町 6-28-15 TEL. 042-527-0031
至誠ホームキートン 立川市幸町 4-14-1 TEL. 042-538-2323
至誠ホームミンナ 国分寺市並木町 3-12-2 TEL. 042-300-3700

会 費 2,000円以上
会 長 梅 田 春 生

《振込口座》 ゆうちょ銀行
口座番号: 00120-9-32523
口 座 名: 高齢者総合福祉施設至誠ホーム後援会



学園女子大学(8日)／日本社会事業大学(8日)
◎介護福祉士
東京YMCA医療福祉専門学校(6日)／十文字学園
女子大学(2名、6日)／大原学園(2名、40日)
(2) 体験学習
◎教員免許取得のための介護等体験
国立音楽大学(5日)／東京女子体育大学(5日)／一橋
大学(5日)／東京造形大学(5日)
(3) 見学・視察 なし
※新型コロナウイルス感染症対策のため、見学等の受入を制限しています。



全室南向き
34.36㎡



春はお部屋からお花見
ができます！

■月額利用料 100,000円
(生活保護受給の方減免あります)
(内訳)
家賃 60,000円
サービス費 30,000円
共益費 10,000円
*食事は自炊になりますが、隣のケアハウスのレストランもご利用いただけます。

至誠ホームスオミ・サービス付き高齢者向け住宅「せせらぎ」をご紹介します。ご夫婦での入居も可能です。

安心の住宅で充実した高齢期の暮らしを！

サービス付き高齢者向け住宅
至誠ホーム「せせらぎ」入居募集中！

職員は9時から17時まで1名常駐しています。安否確認、生活相談、緊急時の対応を致します。夜間は隣接のケアハウスの宿直者が対応致します。
家事援助などが必要になられた場合は介護認定を受け、介護保険サービスをご利用いただけます。

(設備) 緊急呼び出しボタン、人感センサー生活異変システム
キッチン、洗濯機置場、お風呂、トイレ、洗面台
*スオミケアハウスの教養娯楽の活動や至誠ホーム全体の活動、サービスなどがご利用できます。

お問い合わせはお気軽に。
どうぞよろしく
お願い致します。

042-527-0033
担当: 井上・佐藤





高齢期を元気に過ごす!! 専門職からコンポイント!

『食べる』とは?

とは? ④



立川錦ブロック 生活リハビリ
言語聴覚士 笈川 梢

今回は咽頭期と食道期です。

咽頭期は口の奥に入ってきた食べ物を「ごっくん」と飲みこむことです。この時、食べ物がある点を通ると嚥下反射（えんげはんしゃ）という反射が起こり一時的に鼻と口の間や気道を塞ぎ口も閉じて食べ物が食道以外にいかないようにします。さらに喉頭（喉ぼとけ）が上がり食道が開くことで食べ物は胃へ行くことができます。

この動作のどれか一つでも上手くいかないと食べ物が食道以外に行ってしまう。いわゆる誤嚥というものです。

対応としてはトロミをつけてゆっくりと奥に運んだり、何度も



嚥下（複数回嚥下）をするなどがあります。

食道期は食道に入った食べ物を胃に送る動作ですが、

自分でコントロールすることができません。この時期の問題は食べ物が逆流や食道に留まってしまうことがあります。この場合、消化器内科などの専門医の診察が必要となります。

ほかにも食事の1回量を減らす、すぐ横にならない等の対応が有効な場合もあります。



地域包括支援センターコーナー

立川市北部中さいわい地域包括支援センター
立川市にしき福祉相談センター
国分寺地域包括支援センターもとまち
国分寺地域包括支援センターなみき
国分寺地域包括支援センターほんだ
調布市地域包括支援センター至誠しづさき

042(538) 2339
042(527) 0321
042(401) 0035
042(300) 3702
042(300) 2339
042(488) 1300

開所して11年が過ぎました
～現在の包括支援センターほんだ～

国分寺地域包括支援センターほんだ
チームリーダー 櫻井賢司

国分寺地域包括支援センターほんだ（以下、包括ほんだ）は、2013年10月1日に国分寺市の地域包括支援センターの再編とともに市内6番目のセンターとして開所しました。

地域包括支援センターは、他のサービス（福祉施設、居宅介護支援事業所等）との併設型が多いですが、包括ほんだは他のサービスと併設していない単独型のセンターであり、その点は全国を見ても大きな特徴と言えます。

現在包括ほんだには7名の職員がいます。主任介護支援専門員・看護師・社会福祉士・介護支援専門員等の資格保有者がおり、共に連携し合って活動しています。

包括支援センターには様々な業務内容がありますが、その多くは地域の高齢者及びそのご家族からの相談対応が中心です。また、地域の老人会等の活動にも参加しながら、センターの普及や周知などの活動も積極的に行ってきました。現在も年

に数回は地域から介護予防や認知症の講座等のご依頼があり開催しています。

包括ほんだの地域は、国分寺駅周辺で市内の中では商店街などが多いこともあり開けた地域です。交通手段や商業など環境的に恵まれた地域であり、私が異動してきた8年程前は駅前にはタワーマンションが建設中でした。ここ数年で若い世代が流入しましたが、高齢者のみの世帯や一人暮らし高齢者の世帯も多くなっています。そのためか相談内容にも変化が出てきており、様々な機関と連携する機会も増えていきます。

今後も職員一同協力しながら丁寧な相談対応を心掛け、日々の業務に当たっていききたいと思えます。

